

## 委員会等の会議録

1 会議名	令和7年度第2回愛南町男女共同参画審議会	
2 議題	(1) 審議会等の女性委員の割合について (2) 今年度実施事業の報告について (3) 次期計画策定について (4) その他	
3 開催日時	令和8年2月16日(月)13時30分から15時30分まで	
4 開催場所	愛南町役場 3階 大会議室	
5 傍聴者数	0人	
出席者		
6 委員氏名	仙波 純子、徳田 真、下田 雅一、中村 真大、門屋 あけみ (欠席者) 桐木 陽子、松岡 紗希、河野 礼奈、山口 ゆかり、 水谷 辰彦	
7 担当所属	所属名	企画財政課
	担当職員 (職・氏名)	課長 清水 雅人 政策推進室長 桑原 真也 主事 濱田 愛美
8 その他の 出席職員	所属名	生涯学習課
	出席職員 (職・氏名)	課長 織田 浩史
	所属名	防災対策課
	出席職員 (職・氏名)	課長 上田 耕平
議事内容(次ページから)		

発言者	発言内容
濱田主事	<p>ただ今から令和7年度第2回愛南町男女共同参画審議会を開催します。始めに、資料を確認します。</p> <p>(資料の確認)</p> <p>それでは、次第に沿って進めます。本日は、会長が都合により欠席されておりますため、本日の進行及び開会挨拶は、副会長にお願いします。それでは、開会挨拶を、仙波副会長お願いします。</p>
仙波副会長	<p>(開会挨拶)</p>
濱田主事	<p>これ以降の議事の進行を、仙波副会長にお願いします。</p>
仙波副会長	<p>それでは、議事(1)審議会等の女性委員の割合について、事務局から説明をお願いします。</p>
濱田主事	<p>(審議会等の女性委員の割合について説明)</p>
織田課長	<p>(公民館運営審議会の女性委員の割合について説明)</p>
上田課長	<p>(防災会議等の女性委員の割合について説明)</p>
仙波副会長	<p>ただ今の説明につきまして、御質問、御意見などありませんか。</p>
徳田委員	<p>私は、公民館運営審議会委員を五つ兼務していますが、いわゆる充て職ですよね。女性比率4割の達成が目標であれば、行政区の区長や、老人クラブ、婦人会、それ以外の「識見を有する者」という部分で、充て職ではない人を入れないと恐らく増えないと思います。</p> <p>五つの審議会の中で、女性委員の割合の違いは、おそらく老人クラブの会長が女性か男性かという違いなどがあると思います。PTAの代表は大体女性です。</p> <p>その一人二人に女性委員が参画できればいいけれど、委員数が少ないところなどはパーセンテージが大きく変わってきますよね。例えば、私が参加している五つも、女性の校長であれば確実に一人増えるわけです。一人当たりのパーセンテージの影響が大きいので、そこを確実に4割にしようと思えば、3番の「識見を有する人」で、充て職ではない委員を女性委員にお願いしないと割合は上がっていかないと思います。公民館運営審議会ごとになりますけど、充て職の人たちが集まると、毎回話す内容が同じになってきます。遠路はるばる(五つも兼務しているので行っても、トイレを直してほしいなどという話をよくされていますが、学校教育関係の議題がなかったりします。充て</p>

発言者	発言内容
仙波副会長	<p>職ではない女性の方が入るとまた違った視点で公民館運営の話ができるのではないかなと思うので、出られない方もいるとは思いますが、アプローチするのであればその辺かなと思います。</p> <p>門屋委員いかがでしょうか。</p>
門屋委員	<p>お話を聞くと、防災の方は確かに難しいと思うのですが、女性の目というのも、防災分野に大事になるので、どうにか工夫はできないかなと思います。</p>
上田課長	<p>その点についてよろしいですか。</p> <p>今、防災士会を立ち上げようとしています。結構な割合で女性の防災士がいます。会議の女性割合を増やすことは難しいかもしれませんが、防災士会が立ち上がりましたら、防災対策課として実施する事業、例えば避難所の備蓄物資や避難所運営マニュアルなどといったものの審議を、防災士会にお願いできるのかなと思います。</p> <p>そうしますと、女性の視点を活用した備蓄物資の確保や運用マニュアルの整備などができるのではないかと考えていますので、会議等の女性委員の割合が増えない部分をカバーできるのではないかと考えています。</p>
下田委員	<p>昨日、NHK で女性目線での避難所の運営、訓練などの番組を放送していました。</p>
仙波副会長	<p>大事な視点ですね。中村委員いかがですか。</p>
中村委員	<p>防災会議のことですけれども、現状、女性の委員がおられるかと思いますが、医療関係などの分野の方はおられますか。</p>
上田課長	<p>赤十字奉仕団、社会福祉協議会の方、後は南宇和郡医師会の方がいらっしゃいます。</p>
中村委員	<p>門屋委員が言われたように、これまでの大きい震災などでは避難所の女性トイレの問題等がクローズアップされている時期がありましたので、医療従事者の方にこういう会議に入ってもらいと、こういう薬が必要、このような処置が必要などといった部分がスムーズにいくのかなと思いました。</p>
仙波副会長	<p>ありがとうございます。地域に根差した公民館、それから、防災関連ですね、いずれも男性の視点、女性の視点双方大切な中で、どうやって女性の参画を増やしていくかですけれど、全国どこも苦労されているようです。</p>

発言者	発言内容
織田課長	<p>規定で委員構成が決まっている中で、できるだけ女性の推薦をお願いしたり、先ほどお話が出た識見を有する者、その職に縛られない選任をできるだけ増やしたり、役場の職員であれば、良し悪しはありますが、例えば上位の管理職ではなく、第二位の管理職に女性がいらっしゃればその方を任命するなど、いろいろ工夫、苦勞をしながら、という状態だと思います。それぞれ御苦勞されながら、少しずつでも、女性が増えていけばと思いますので、引き続き、そういう視点で工夫をしていただければ幸いです。</p> <p>先ほど上田課長から防災会議そのものの女性委員を急に増やすことは難しいかもしれないけれど、実際に女性の視点を反映させるために、マニュアルなどの検討の場に女性が参画するような仕組みを、というようなお話でしたよね。</p> <p>両課長から、会議はこれからも努力するとしても、現実問題として、女性の視点、女性の声を生かすために、こういう工夫をしている、あるいはしていきたいというようなお話がありましたら教えていただけますでしょうか。</p> <p>生涯学習課としても、前回御指摘いただいた各公民館運営審議会の委員の委嘱に当たり、必ずしも代表者ではなく、その組織の中で女性の役職があるのであれば、そちらにお願いするような工夫はしていただきたいと伝えております。恐らくそれを受けて、若干、御荘地域の各委員は、女性の比率が令和5年度に比べて上がっているのかなと感じております。</p> <p>また、公民館事業に女性の視点を取り入れていくには、委員としての委嘱にこだわらずに、女性に関与していただく方法を考えていく必要があるのかなと考えています。ただ、具体的な方法はこれから考えるようになります。</p> <p>先ほど徳田委員がおっしゃいましたように、充て職という形でしていきますと、その職の方が男性か女性かで割合が大きく変わってしまいます。そういった中で、少しでも、女性の比率が上がるように、それぞれの公民館で、問題意識を持って取り組むべきだと思っております。</p>
上田課長	<p>防災対策課は、まず、よく連携する組織が三つあります。自主防災組織という、各地区に設置されている組織、今立ち上げをしております防災士会、それから消防団、こちらは男性部と女性部と二つあります。この3組織と連携して、様々な事業や訓練等などを行うようになります。防災士会役員として女性が4割近く配置されるように進めておりますので、そういった組織と連携しながら、様々な会議等と一緒にしていくという形にすれば、女性の視点が生かされたものが出来上がるのかなと考えております。</p>

発言者	発言内容
仙波副会長	<p>ありがとうございます。今の両課からの御説明について、いかがでしょうか。徳田委員いかがですか。</p>
徳田委員	<p>上田課長に質問です。女性委員の数を変えていくことはなかなか難しいというお話がありました。毎年、旧町村の持ち回りで総合防災訓練を開催されていますが、何年前からか、消防団の女性部も参加をされるようになったと思います。私が参加した時に、消防団の女性部が災害時のトイレについて講演してくださいました。女性だから気付いた、男性だから気付かなかった、という議論ではないですが、そのような参加の仕方はとてもいいと思いました。</p> <p>女性部を立ち上げた方がすごく熱心な方で、その仲間も増えて、委員の割合を増やすなどではなく、先ほど言われた連携の部分で、どのようなきっかけで女性部が始めたのか、総合防災訓練だけではなくて、災害時のトイレの使用方法や簡易トイレの作り方が記載された紙をラミネートして、「学校のトイレに貼ってください」と十数枚持ってきてくださり、今貼っています。</p> <p>そのような取組は女性部からの投げ掛けなのか、それとも、防災対策課から女性部に投げ掛けてやっているのかということが一つと、防災士会を立ち上げることにについて、町民で誰が防災士の資格を持っているかということは恐らく把握されていると思いますが、職場単位で誰が防災士の資格を持っていて、男女の比率はどれぐらいなのかということは、防災対策課で把握をされていますか。</p>
上田課長	<p>まず、女性消防団の参画について、こちらは立ち上がってまだ数年というところで、昔は組織がなかったので参画していなかったという現状があります。</p> <p>女性部が立ち上がって、トイレの掲示につきましても、女性部で話し合っ、独自に取り組んでいただいているところです。</p> <p>今後も、防災訓練は2年に1回ですが、訓練に必ず参加していただいて、いろいろ連携をするように想定しています。</p> <p>次に、防災士会の構成につきまして、認定された方の名簿は課で確認できております。ただ、学校の先生などは特にそうだと思いますが、異動されることがあるので、その時点ではなかなか、異動状況までは把握できておりません。ですが、取得当時に教員であった方や役場職員、消防団といったところについては備考欄に記入していますので、概ね、教員の方や職員の人数は把握できます。現在、427名、愛南町内で取得された方がおられまして、女性の割合は30%弱です。</p>
仙波副会長	<p>よろしいですか。</p>

発言者	発言内容
徳田委員	(了承)
仙波副会長	門屋委員、いかがですか。
門屋委員	お二人の話を聞いて、委員数に縛られずに、事業に関わる女性を増やしていくという観点で、納得が이었습니다。防災士会について、松野町の方と触れ合う機会があった時に、愛南町はすごく進んでいると思うと話していて、(防災士の)資格を(取得するために)宇和島まで行かないといけませんよね。
上田課長	昨年度はそうでした。今年度は愛南町で実施しました。
門屋委員	そうなのですね。その場で愛南町の人同士で、「取りに行ったらいいね。」「宇和島まで行かないといけませんの。」と話しました。そういうシステムを教えてもらったら、取りに行けるかもしれません。
上田課長	来年度も、本町でできます。10月の第3週から4週で予定していますので、その頃に周知します。
仙波副会長	ありがとうございます。下田委員いかがですか。
下田委員	話がずれるかもしれませんが、私の職場は役職に女性が一人もいません。魚市場があるということが関係しているかもしれませんが、充て職も入ってくるということになったら、課長や係長皆男性なので、そういう会社の考え方からまず変えて、民間の企業の考え方を変えていくことも大事ではないかなと思いました。
仙波副会長	そうですね。まずは、それぞれの団体で女性が役職に就いていくことからですね。ありがとうございます。 中村委員いかがですか。
中村委員	両課の取組は難しいながらも、前向きにされるということで、私から確認ということはないのですが、下田委員が言われたように、女性委員を増やすということになると、やはりそれぞれの会議や審議会などでは限界があるので、職場なり組織なりがその役職でないといけませんという考え方ではなく女性職員に行ってきてくださいという、そういった柔軟な対応を取っていく環境作りなどが必要かなと思います。
仙波副会長	ありがとうございます。確かに役職者でないといけませんので

発言者	発言内容
桑原室長	<p>はなくて、自分の意見を言える、あるいはその組織の意見をまとめた上で、その場に出ていけるということがすごく大事なことであり、それが女性活躍の次のステップにもつながっていくのかなど。そういうことの繰り返しで、現実の女性の役職も増えていくのかなと思います。</p> <p>ほかにはよろしいですか。事務局いかがですか。</p> <p>それぞれの課で苦勞されていると思いますが、実際に本日御出席いただいた課以外についても、女性比率を上げていくという意識付けは進んできていると思っております。</p> <p>引き続き、男女参画の担当課としても、周知、意識付けについて努めてまいりたいと思います。</p> <p>また、徳田委員が女性消防団の話をされた中で、このように女性が活躍していくことによって、更に活躍される女性が出てくるのかなと思いますので、引き続きそういう活動については、継続できるようにと思っております。</p>
清水課長	<p>女性比率が低いということで、いろいろな理由があったと思いますが、そもそも、昔から続いている充て職というものが本当に必要なのか、ということについても考える時期かなと思っています。徳田委員が言われたように、五つの審議会に参加しているのは、小学校がなくなったからですね。廃校前はそれぞれの小学校の校長先生が参加していましたよね。公民館区は小学校がなくても管理として残っているということですので、平城地域の公民館区が増えて、徳田委員が全てに参加すると。公民館活動として小学生の活動もあるけども、果たして全ての公民館に校長先生を呼んでやるほどの公民館活動ができるのかなという疑問もあります。</p> <p>委員が言ったように、充て職でない人を増やすこともそうですが、充て職そのものを考えることも一つの手かなと思えました。その辺も、公民館は考えてもいいのかなという気がします。</p>
仙波副会長	<p>ありがとうございました。それぞれ、これまでの経緯や法律、あるいは参加されている方々のお考えもあり、難しいところですが、方向性としては、委員数を増やすことや、実質的に幅広い人の意見を聞く場を作ることなどできることを探して、少しずつやっていくということで、着実に進んでいるなど実感しました。貴重な御報告をありがとうございました。引き続き、次の一歩次の一歩ということで、継続してチャレンジをしていただけたらとても有り難いです。ありがとうございました。</p>
織田課長	(業務の都合により退席)

発言者	発言内容
仙波副会長	<p>続きまして、議事(2)今年度実施事業の報告について事務局から説明をお願いします。</p>
濱田主事	<p>(今年度実施事業の報告について説明)</p>
仙波副会長	<p>ありがとうございます。この研修会は、防災対策課に大変お世話になりまして、現在20名を超える参加ということで、本当にありがとうございます。</p> <p>避難所運営のグループワークのような形で実践的にいろいろな気付きがあるようにと思ってやっております。上田課長から、このことについて御紹介いただけることはありますか。</p>
上田課長	<p>セミナーは来週の月曜日に行う予定にしておりまして、先ほど御説明しました地区の自主防災組織の会長と、防災士会、消防団の女性部に御案内させていただきました。</p> <p>定員30名ということにさせていただきましたので、幅広くは周知しておりません。今現在、23名の方に参加申込みを頂いております。10名が男性、13名が女性です。HUGという独自の避難所運営ゲームを作られているようなので、小國先生の講演の後にグループワークをしていただく予定としております。</p>
仙波副会長	<p>こういった機会を頂きまして、男女共同参画センターとしてもすごく助かっています。ありがとうございます。</p> <p>ただ今の事務局、上田課長からの御説明、報告内容について、委員の皆さんから、気付いた点、御意見等ありましたらお願いします。</p>
徳田委員	<p>男女共同参画に関していろいろやってくれと結構言われると、女性議会の開催などは、おそらく予算も要るし、準備が大変ですよ。先進市町の参考例を見せてもらいましたが、国から補助をもらったりしてやっています。まずお金がついていないとなかなか難しいということですよ。準備期間がかなり要るということ。それならば、こういう防災など、南海トラフが来て避難しないといけないときにどういうことに困るだろう、と想定した研修をするなど、とりあえずスタートしてみて、いろいろな意見を聞いて、できるものはやったらいいじゃないでしょうかと、去年の審議会で言いましたが、早速防災のことをやられるということで、いいと思います。</p> <p>とにかくやってみて、出てくることはたくさんあると思うので、女性議会などはなかなか難しいけど、このような活動においてとりあえずスタート切ってみることはとてもいいことだと思います。</p>

発言者	発言内容
上田課長	<p>これは一案ですが、若い方は、防災士資格を取得しても、それを使う、知識を生かす場面がなかなかないと思います。そこに再度啓発の意味も含めて、今回のような防災士研修会を実施していただけるといいと思います。勤務時間内であれば、上の立場からしても出席を促しやすいと思います。夜やろうと思うと、勤務時間外の参加は難しいと思います。例えば女性防災士に、その職場の防災士の代表をとということもできると思います。そういう声も上がってきたということ少し考えていただけると、女性の比率も上がるし、管理職以外の防災士の方が参画する場面もできるのかなという気はします。</p> <p>今まで防災士がそれぞれで活動された実績があって、今立ち上げようとしている話合いの中でも、研修の場が今までなかった、資格を取ったのはいいけど個人なので何も活動がない、研修の場を設けてほしいという話がありましたので、来年度はそういう研修、防災士の方を対象とする事業計画を立てているところです。</p> <p>ただ、開催時間について、夜になってしまうか休日になってしまうか、勤務時間中の開催ができるかは難しいところですが、研修会は来年度実施を考えています。</p>
仙波副会長	<p>ありがとうございます。前向きな話が出るといいですね。門屋委員、御報告について何かありますか。</p>
門屋委員	<p>女性座談会がなくなったことは非常に残念ですけど、申込者0人で、私も申込んでいない一人なのですが、どんな人が申し込むのかなと考えて申し込めなくて、広報の仕方を工夫して進めていただけたらと思います。</p>
仙波副会長	<p>ありがとうございます。</p>
下田委員	<p>私は女性座談会について有線(放送)で募集しますと聞きましたが、確かに申込者0人で、やはり先ほど言われたような工夫が必要なのかなと思いました。お菓子を食べながらだといろいろな意見が出ると思うので、食べながらなどがいいかなと思います。</p>
仙波副会長	<p>ありがとうございます。中村委員いかがですか。</p>
中村委員	<p>座談会、私も実際にチラシを見て、審議会で言っていたなというのは分かっていたのですが、やはり文面を見たときに、堅苦しい感じがどうしても拭えないのかなと。漢字で画数が多いですし、これは法令上なのでどうしようもないですけども、分か</p>

発言者	発言内容
	りづらいのではないかなと思います。それと、日曜日開催で、既に予定が入っているなどもあり、今回は選挙と重なってしまったのでどうしようもなかったと思うのですが、お母さん方などは日曜日に外出していたり、習い事などの関連で身動きが取れなかったり、参加者を増やす努力はしないといけないと思います。
仙波副会長	ありがとうございます。
桑原室長	よろしいですか。座談会の件について皆さんの御意見を参考にさせていただけたらと思います。申込者0人ではありましたが、直接声掛けをして当日10人程度御参加いただく予定でした。ただ、運営上の関係もありまして、最終的に中止と判断をした形になっています。一方で、難しいなと思ったことが、現在アンケート調査中で、結果も今集計しているところではありますが、今の時代の方々は情報を自分で取捨選択していくので、全部見るという感覚は昔に比べたら減っているだろうなと思います。また、先ほど言ったお菓子の件も含めて、工夫できることがありましたら引き続き情報提供をしていただけますと幸いです。努力していきたいと思います。以上です。
仙波副会長	ありがとうございます。行政関係の会で初めてのものは、やはりどういうものか分からなくて、なかなか積極的に自分からは行きづらいので、室長がおっしゃったように、呼び掛けをして、少しずつ「こういうものなら参加しようか」という、浸透していくプロセスも必要なのかなとも思いました。また、PRの方法や、声掛けの方法など、工夫が必要だと思いました。
桑原室長	桐木会長に今回、ファシリテーターをお願いしていた部分で、砕けた感じで実施できるような、1回経験してもらおうということは大事だと思うので、頑張っていきたいと思います。
仙波副会長	それでは、次の議題に移ります。議事(3)次期計画策定について、事務局から説明をお願いします。
濱田主事	(次期計画策定について説明)
仙波副会長	事務局から御説明がありました。まだ具体的に、内容を決めていく段階ではないですが、来年度、本格的に次の計画を考えていく上で、委員の皆様から、現時点での御意見等ありましたらお聞かせいただければと思います。 今の計画について、変えていったらどうかなど、計画のまとめ方、内容、見せ方、表記の仕方等、何でもかまいませんので御

発言者	発言内容
	提案等いかがですか。
徳田委員	私個人としては、一つ目、現状からの見直し、町当局が考えているという方法でいいのではないかなと思いました。
仙波副会長	門屋委員よろしいですか。
門屋委員	現在のベースも今までやってきたものと、他市町を参考にしながら、いいところをミックスするといいと思います。
仙波副会長	下田委員いかがですか。
下田委員	友人に学校の先生がいて、今日(この会議と)同じ時間帯に講義してくれないかという相談を受けた時に、男女共同参画審議会が入っていると伝えると、保内の先生なのですが、「今(の時期に)それをしているの。」と言っていました。(八幡浜市と時期が違うので)遅かったのですか。
桑原室長	<p>遅いわけではありません。計画期間があり期間満了時に更新となり、愛南町の現行計画は6年計画でして、期間が自治体でそれぞれ違うので、更新する時期もそれぞれの市町で違います。</p> <p>男女共同参画推進条例は、愛南町の制定が一番遅いです。ですが、20市町の中で作っているのは本町及び愛媛県を含めて8自治体で、残りの市町は、条例は作っていないという状態です。早い7自治体に比べると、条例の制定は遅いです。</p>
仙波副会長	ありがとうございます。中村委員お願いします。
中村委員	<p>今までずっと作り上げてきたものがありますので、現行計画をベースに見直しをする方向性でいいと思います。</p> <p>若者の回収がうまくいっていないというアンケート結果も次の計画に落とし込んでいくことと、他市町の計画は分厚く、いろいろ書いてありますが、恐らく愛媛県が出している計画をベースにつくっているのではないかと思うので、基本的な県の方針を見つつでよろしいのではないかと思います。</p>
桑原室長	<p>愛媛県も今ちょうど計画見直し時期で、同時に進んでいますので、愛媛県ができた後に本町が策定していくぐらいになります。国の基本方針自体が、本来、12月ぐらいに出る予定でしたが、夫婦別姓の関係を組み入れるか等の議論が続き、出来上がっていないので、そこについても参考にしつつとっているところです。</p> <p>また、お配りしております、多数の計画を見ていただいたら</p>

発言者	発言内容
仙波副会長	<p>分かりますと思いますが、遜色はないとは思っています。ただ、この分野、ここの部分のところを取り上げるといいなど、お気付きの点がありましたら、次年度の審議会にて御意見いただけますと幸いです。</p> <p>ありがとうございます。愛南町は、国、県の完成を見て、その翌年に変えていくというスケジュールでされている状況です。</p> <p>男女共同参画については、社会の幅広い分野に男女参画の視点を入れようということなので、どの自治体の計画も、幅広い目配りをしていくというところは変わらないけれども、その施策の柱のところの特徴があります。</p> <p>愛南町は、「人権の尊重」、「意思決定への共同参画」、「社会の慣行」、「ワークライフバランス」、「安全安心な男女の社会づくり」という5本を作っていて、すごくバランスが良く、分かりやすく課題を抜き出しているなどと思います。自治体によっては、「意思決定の共同参画」や「防災への女性の参画」が柱に上がっていなかったりします。一般の方に広く知ってもらうには、柱に使う言葉がすごく大事で、そこでまた特色が出るとと思います。今の愛南町の計画は、すごくバランスが取れたいい計画になっているなどと思いますけれども、アンケートの結果や国の計画の方向もありますので、それも見ながら、来年度具体的にというところでしょうか。</p> <p>委員の皆様、もう一度、徳田委員からお願いします。</p>
徳田委員	<p>2年間、委員をさせてもらいましたが、委員になったからか、町内で男女共同参画という言葉を目にすることが多くなって、今見直すと広報あいなんにも記事が出ていましたね。</p> <p>去年の人権フォーラムに参加しましたが、会場を出たところで、桑原室長につかまって連れて行かれて、ロビー展示のところで、パネル展のシールのお話をされて参加しました。何人か引っ張っていくと、「何だろう。」という感じで興味を持ち、結構な数のシールが貼ってあったので、そういう啓発も必要だと思います。</p> <p>座談会の申込みが0人であったという報告がありましたが、この座談会は託児を実施する予定でしたよね。不公平感もあるかもしれませんが、例えば子育て支援課、保健福祉課と連携して、保育所の参観日に、保育士のサポートを受けて園児は預けたまま、お母さんたちと今の愛南町の暮らしやすさや働きやすさについて話すなど、そのような会を保育所でやってみるのはいかがでしょうか。好評であればほかの保育所、学校、PTAで開催など、そのような広げ方がいいのではないのでしょうか。いきなり御荘文化センターの大研修室に集まってという方法も一つですが、もう少し行きやすいところ、子育て世代の女性が集</p>

発言者	発言内容
	<p>まりやすいところにターゲット絞って、座談会などを計画してみてもいいのかなと思いました。</p>
仙波副会長	<p>門屋委員お願いします。</p>
門屋委員	<p>男女参画の条例が出ていること自体を知らないままここに参加したような感じで、勉強させていただきました。数値目標も大事だけど、実際に動ける社会にしていけないといけなことに気づき、また、アンケートを SNS ですると若者からきっと回答が来るのでは、と思いました。防災士については友人にも伝えておきます。</p>
仙波副会長	<p>下田委員お願いします。</p>
下田委員	<p>最後までずっとおりますので。よろしくお願いします。</p>
仙波副会長	<p>中村委員お願いします。</p>
中村委員	<p>アンケートについて、共同参画に関するのではなくて、ほかの調査やアンケートが封書で届くので、積極的に答えるようにはしております。男女共同参画のアンケートが実際にうちに来ていたのですけれど、兄弟に届いていまして、兄弟が県外にいるため回答が難しかったです。恐らくほかにも県外にいて回答できないとか、アンケートそのものを見ていないこともあると思うので、県外からも回答がしやすい方法があれば、考えないといけないと思いました。</p> <p>2年間、共同参画について貴重な経験をさせていただき、共同参画という言葉が目にも、耳にも入ってくるようになりました。新聞を読んでいても目に入るようになって、座談会にしてもそうですが、町の人がいろいろ経験してもらえないと、前には進まないかなと思いました。2年間どうもありがとうございました。</p>
仙波副会長	<p>事務局からいかがですか。</p>
桑原室長	<p>計画について、来年度の中で進めていく予定にしております。引き続きよろしくお願いします。</p>
仙波副会長	<p>次に、次第3の(1)次年度の委員の更新について、事務局から説明をお願いします。</p>
桑原室長	<p>(次年度の委員の更新について説明)</p>

発言者	発言内容
仙波副会長	<p>続いて、(2)委員報酬等の支払いについて事務局から説明をお願いします。</p>
濱田主事	<p>(委員報酬等の支払いについて説明)</p>
仙波副会長	<p>それでは、本日の議事は全て終わりましたので、進行を事務局にお返しします。</p>
濱田主事	<p>仙波副会長ありがとうございました。 最後に、政策推進室長の桑原から、閉会の挨拶をさせていただきます。</p>
桑原室長	<p>(閉会挨拶)</p>
濱田主事	<p>それでは、審議会を終わります。長時間にわたり御審議ありがとうございました。</p>